

子育て支援施策案内

身延町は子育てしやすいまち

ナンバー1



出産



いろいろな制度
があるから知っ
てほしいワン！



育児



教育



みのワンもみんな
の子育てを応援し
ていくワン！

安心の「子育て支援制度」と
充実の「学校教育環境」！！

出産から高校卒業まで
様々な支援事業で子育てを
サポート！！



身延町公式
マスコットキャラクター
「みのワン」

紹介している事業は
「身延町まち・ひと・しごと
創生総合戦略」として
実施しています



「生まれてよかった」「育ってよかった」「住んでよかった」と思える町
身 延 町

令和4年5月版

出産



◇不妊治療費助成金

自己負担額の全額補助
(500,000円を限度)

◇産婦健康診査助成金

産婦健康診査を2回まで補助
(1回あたり5,000円を限度)

◇宿泊型産後ケア事業利用者負担の補助

産後ケア事業利用者負担の補助
(原則として3泊4日までとし、
1泊あたり6,100円)

◇新生児聴覚検査助成金

新生児聴覚検査の補助
(3,000円を限度)

◇チャイルドシート購入費補助金(交通防災課)

チャイルドシート購入費の1/2を補助
(10,000円を限度、
未就学児の乳幼児1人につき1回限り)

◇出産祝金(企画政策課)

出産後も定住をする意思のある方へ支給
第1子: 50,000円
第2子: 70,000円
第3子: 300,000円
第4子以降は出生ごとに
100,000円加算

印鑑・希望者にしだれ桜の苗木

乳幼児



◇子育て支援医療費助成

医療機関などで診療を受けたとき、保険の
自己負担分を助成
窓口払分の全額 (18歳まで) ※例外あり

◇入院時食事療養費助成

医療機関に入院した際に支払う食事代(入
院時食事療養費)を助成 (18歳まで)
※医療機関窓口で食事療養費を支払った後、
領収書を添えて役場子育て支援課へ請求手続き
を行ってください。

◇インフルエンザ予防接種費用助成

1回2,500円の接種費用を助成
(2回目の接種が必要な場合も同様)
生後6か月～18歳(高校3年生)まで

◇病児・病後児保育事業

病氣中・病氣回復期にあるお子さんを、医療
機関に併設された保育施設でお預かりします。

◇乳幼児おむつ購入費助成

3歳未満の乳幼児へおむつ購入費の助成
1歳未満: 36,000円
1歳から2歳未満: 24,000円
2歳から3歳未満: 12,000円

◇保育所等入園支度金

入園時に必要となる園服などの購入費と
して支給20,000円(一人につき1
回限り) ※年度途中で転入して来た場合も対象

◇保育園(所)利用料の無償化

国事業による無償化の対象から外れる
0歳～2歳のお子さんの利用料を無償化

◇保育園(所)副食費の無償化

保護者負担となるおやつ・おかず代を
助成 ※保育利用料・副食費は完全無償化と
なります。

◇英語学習機会の充実

保育園における外国人講師による英語
教室の実施(週1回)
英語教材の配布(4・5歳児)

◇地域子育て支援拠点事業

子育て親子の交流と相談できる場所の提供
身延町子育て支援センター(身延児童館)
地域子育て支援センター「ぬくぬく」
(大野山保育園)

◇入学支度金の支給

入学する際に必要となる制服などの購入費として支給
40,000円(一人あたり)

※町外の学校から転校した場合も対象

◇給食費の全額補助 **令和4年度から増額**

学校給食費の保護者負担金(1食290円)を全額補助
年間(200食の場合) 58,000円

◇校外学習費の全額補助

町内めぐり、県内めぐり、スキー教室等での
体験料や用具のレンタル料など校外学習に
必要となる費用を全額補助

◇補助教材費の公費負担

夏休みの友、ドリルなどを公費により負担
年間 6,000円(一人あたり)

◇修学旅行費の全額補助

修学旅行の費用を全額補助
(限度額 60,000円)

◇各種検定料の助成

英検・漢検・数検の検定料を全額助成
(同一級への助成は1年度につき1回)

◇子育て支援医療費助成

⇒乳幼児のページをご覧ください。

◇入院時食事療養費助成

⇒乳幼児のページをご覧ください。

◇インフルエンザ予防接種費用助成

⇒乳幼児のページをご覧ください。

小学生



◇ICT教育を推進 **令和4年度から拡充**

教室内へWi-Fi環境や電子黒板、
デジタル教科書などを整備、**ICT支援員の配置**
タブレットPC: 全学年に一人一台

◇学力向上を支援

「学びの向学館事業」での学習支援教室を無料で開催
3年生～6年生が対象
下部地区公民館、西嶋分館、下山分館、
身延分館の4会場 年間20回程度

◇きめ細かな学習環境づくり

国や県の基準とは別に町単独で教職員等を配置
町単教諭、町単講師
特別支援教育支援員
外国語指導助手(ALT)など
※配置人数は学校により異なります。

◇放課後の安全対策

見守員による校内での見守りを実施

◇災害共済給付制度へ加入

学校管理下での負傷等に対し、見舞金が給付
される制度の掛金を全額公費負担
共済掛金(一人935円)

◇学童保育(子育て支援課)

留守宅となる家庭の児童を預かり、保護者の
就労を手助けします。6保育室あり。
保護者負担金なし
※おやつ代必要(最大2,000円/月額)

◇町営バス利用料の免除(交通防災課)

町営バスの利用料を免除
全額(高校生まで)

中学生

◇入学支度金

入学する際に必要となる制服などの
購入費として支給

70,000円(一人あたり)

※町外の学校から転校した場合も対象

◇給食費の全額補助 令和4年度から増額

給食費負担金(1食340円)を全額補助
年間(190食の場合)64,600円

◇校外学習費の全額補助

県内めぐり、宿泊研修に必要な費用を
全額補助

◇補助教材費の公費負担

夏休みの友、ドリルなどを公費により負担
年間10,000円(一人あたり)

◇修学旅行費の全額補助 令和4年度から増額

修学旅行の費用を全額補助
(限度額120,000円)

◇各種検定料の助成

英検・漢検・数検の検定料を全額助成
(同一級への助成は1年度につき1回)

◇子育て支援医療費助成

⇒乳幼児のページをご覧ください。

◇入院時食事療養費助成

⇒乳幼児のページをご覧ください。

◇インフルエンザ予防接種費用助成

⇒乳幼児のページをご覧ください。

◇ICT教育を推進 令和4年度から拡充

教室内へWi-Fi環境や電子黒板、
デジタル教科書などを整備、ICT支援員の配置
タブレットPC:全学年に一人一台

◇学力向上を支援

「学びの向学館事業」での学習支援教室を無料で開催
3年生が対象 年間20回程度(身延分館)

◇イングリッシュキャンプの充実

1年生の希望者を対象に、県下初の試みとして
東京グローバルゲートウェイにて1泊2日で実施
(参加者負担金 3,000円)

◇きめ細かな教育環境づくり

国や県の基準とは別に町単独で教職員等を配置
町単講師
特別支援教育支援員
外国語指導助手
部活動指導員など

◇部活動へのスクールバス利用

週末(基本的には土曜日)の部活動等での
登下校のスクールバス運行

◇災害共済給付制度へ加入

学校管理下での負傷等に対し、見舞金が給付
される制度の掛金を全額公費負担
共済掛金(一人935円)

◇町営バス利用料の免除(交通防災課)

町営バスの利用料を免除
全額(高校生まで)



高校生

◇町営バス利用料の免除(交通防災課)

町営バスの利用料を免除
全額(高校生まで)

◇子育て支援医療費助成

⇒乳幼児のページをご覧ください。

◇入院時食事療養費助成

⇒乳幼児のページをご覧ください。

◇インフルエンザ予防接種費用助成

⇒乳幼児のページをご覧ください。